

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	勤労者福祉の増進	コード	作成者	役職	産業振興課長
		05-07-29		氏名	丸尾 勇司
			電話	0869-64-1831	
			このシート作成に要した時間	6.0 時間	

この施策の アピール ポイント	市内2カ所の勤労者施設がある。
-----------------------	-----------------

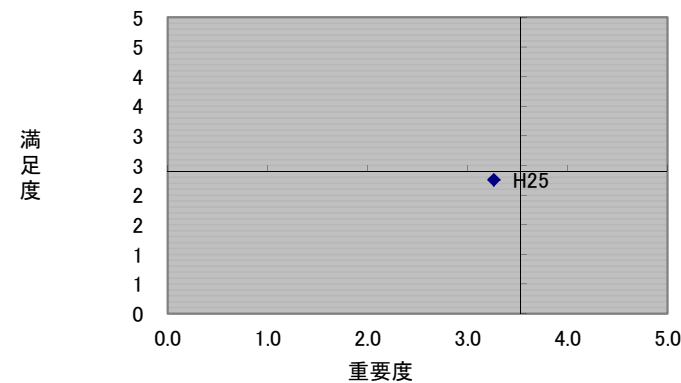
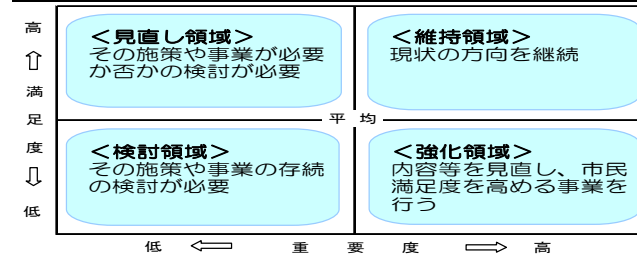
この施策の 平成25年度の 施政方針	老朽化したリフレセンターびぜんの屋根の改修を行い、勤労者の福利厚生施設の整備を進めてまいります。また、消費税率が上がる前の高額な駆け込み需要が見込まれることから、勤労者への融資制度の充実を図るため、制度のPRや労働組合等への支援により、勤労者福祉の増進を図ってまいります。
--------------------------	--

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想(大項目)	生活環境政策「快適・活力」
	基本計画(中項目)	地域の活力を生む産業を振興させるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市内在住の勤労者に対し、雇用の安定と勤労者福祉の向上を図る。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の勤労者の多くは中小企業で働いており、労働条件や福利厚生の面で大企業と格差があることから、勤労者福祉施設や福利厚生を充実させるとともに、労働環境を改善して、勤労者福祉を推進していく必要がある。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援 勤労者福祉福祉施設の運営 産業功労者の表彰 労働団体への支援 . . . 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度				H25
重要度				3.26
満足度				2.26



調査結果に対するコメント、市民の反応等	この施策に対する市民の重要度は高く、満足度は低い。雇用の安定、勤労者福祉の向上、福利厚生施設の充実にも努める必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H23	H24	H25			H26	H28
仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	目標	%	—	50	52	仕事と生活の調和がとれていると思う市民の割合(市民意識調査による)	H26	52
	実績	%	—	50.2			H28	55
	達成率	%	—	100.4			H34	60
	ベンチマーク						—	—
参考指標①	目標	千円					H26	
	実績	千円					H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						—	
参考指標②	目標	円					H26	
	実績	円					H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						—	
参考指標③	目標						H26	
	実績						H28	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						—	

⑦ 目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
教育委員会	各種講座	勤労者福祉増進を図るため、各種講座等の利用促進を図る。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	家族、友人などとの充実した時間、自己啓発や地域活動への参加のための時間が持っていると感じる人の割合が多いほど、勤労者が充実した生活が送れていることから成果指標は妥当と考える。	
2 <事業構成の適当性> 手段は最適か?	3	勤労者の豊かで充実した生活を支援するための事業構成は適正であると考えます。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	勤労者施設の指定管理、融資制度の活用、労働組合等への支援は、勤労者の福祉向上を図るうえで有効であると考えます。	
進行年度(H26年度)の取組内容(課題解決状況)		勤労者の福祉向上を図るため、融資制度のPR、労働組合等への支援を行うとともに、施設整備として、平成25年度に引き続き、リフレセンターびぜんの屋根改修を行う。	
翌年度(H27年度)の取組目標		引き続き、勤労者施設の利用促進を図り、勤労者福祉の向上の為、融資制度のPR、労働組合等への支援を行う。	
二次評価者コメント		雇用の安定が図られるよう、ハローワーク及び関係機関と連携し、情報交換に努めてください。また、勤労者施設の利用促進と融資制度の活用についても積極的なPRを行ってください。	基本施策への貢献度
役職 高橋 昌弘	まちづくり部長		3 中立

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等 (単位：千円, 人)											施策への 貢献度
			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
01	勤労者施設管理運営事業	単市	12,046	293	0.03	12,044	115	0.02	14,923	238	0.03	14,840	☆☆☆☆☆	
	勤労者センター管理運営事業	単市	5,703	186	0.02	5,702	29	0	5,702	79	0.01	5,603	☆☆☆☆☆	
02	勤労者融資事業	単市	50,000	0		50,000	0	0	70,000	79	0.01	50,000	☆☆☆	
03	産業功労者表彰事業	単市	171	690	0.08	131	208	0.02	143	502	0.06	150	☆☆☆☆	
04	労働団体支援事業	単市	10	0	0	10	4	0	10	79	0.01	10	☆☆	
	岡山県労働保険事務組合連合会支援事業	単市	200	0	0	200	17	0	200	79	0.01	200	☆☆☆☆	
	労働組合協議会補助事業	単市	450	0	0	450	73	0.01	450	79	0.01	450	☆☆☆☆	
この施策に費やした資源 (単位：千円, 人)			平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
			68,580	1,169	0.13	68,537	446	0.05	91,428	1,135	0.14	71,253		